

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	JASS 10 改定小委員会	主 査 名：鹿毛 忠継 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会)	委員長名：野口 貴文 主 査 名：杉山 央
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2026 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2013 年改定後のコンクリートの高強度化、施工の自動化・省力化、高流動コンクリートの標準化および JASS 5 等における環境配慮の推進、等々の技術の現状、ならびに現在あるいは今後の課題に対応すべく、2025 年度を目途に現行 JASS 10 (2013) の第 5 次改定 (計 6 回目の改定) を目的に活動する。</p> <p>初年度：JASS 10 改定準備 WG (2020～21 年度) で検討した技術の現状調査および課題の抽出等の結果を踏まえた改定方針・改定概要の確認と修正</p> <p>2 年度：改定本文案の検討 (初年度からの継続)、および解説案の検討 また、2 年度目の建築学会大会において研協/PD を提案する。</p> <p>3 年度：改定指針案 (本文および解説) の検討と査読の実施</p> <p>4 年度：改定指針の完成および講習会等の実施</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：鹿毛忠継 (建築研究所) 幹事：大野吉秋 (ベターリビング) 委員：綾部清一 (大成ユーレック)、石川伸介 (安藤・間)、川村敏規 (SMC プレコンクリート)、黒岩秀介 (大成建設)、小島正朗 (竹中工務店)、小山明男 (明治大学)、島崎泰 (セメント協会)、下屋敷朋千 (ベターリビング)、陣内浩 (東京工芸大学)、鈴木澄江 (工学院大学)、中澤春生 (清水建設)、南部禎士 (都市再生機構)、松沢晃一 (建築研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	PCa 環境性 WG (2023.4～2025.3)：JASS 5 に準拠した「環境性」を追記するために、規定の具体的内容を検討し、改定 JASS 10 に反映させることを目的とする。	
2023 年度予算	30,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (小委員会 5 回、PCa 環境性 WG3 回開催 (年度内の予定を含む))
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	PD：JASS10 (プレキャスト鉄筋コンクリート工事) 改定にむけて 参加者数 173 名 『材料施工部門パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 改定本文案の検討および解説案の検討を行った。 2. 2023 年度建築学会大会において PD「JASS10 (プレキャスト鉄筋コンクリート工事) 改定にむけて」を実施した。 3. 2023 年度より PCa 環境性 WG (2023.4～2025.3) を設置し、活動を開始した。 4. 以上、予定どおりに進捗しており、本年度の目標は十分に達成できた。
委員会活動の問題点・課題	